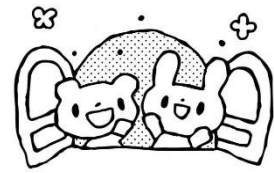


えんだよい

キラキラ 12月



2024年12月2日
社会福祉法人尚徳福祉会
保土ヶ谷保育園

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。子どもたちも体調不良で欠席する姿が見られます。咳・熱の症状が多く、拗らせてしまうとなかなか完治できない様子も見られます。早めの受診、休養が完治へのいちばんの近道です。保護者の方と密に連携をとりながら、子どもたちの体調管理をしっかり行っていききたいと思います。

11月はどのクラスもたくさん散歩に出かけていました。年長さんは「保土ヶ谷公園」「星川中央公園」と大人も驚くほどの遠い公園まで散歩に行っています。遠くへ行った際には給食の先生がお弁当を作ってくれ、それを「Uber-naomi」（大日方）が届けて公園で食べています。秋晴れの暖かい日差しの中、お弁当を食べている子どもたちは本当に幸せそう・・・おかわりもあつという間になくなってしまいます。

乳児クラスはお兄さんお姉さんに手を引いてもらい、いつもより少し遠くの公園まで足をのばしています。靴下、靴を履くお手伝いをしてくれたり、道路の横では手を繋ぎかえて、常に車道側を歩いてくれたりと、全力で小さいお友だちを守ってくれます。園に到着してからも、お着替えのお手伝いや、食事の援助まで、お手伝いをしてくれます。お世話をしている子どもたちも、お世話をされている子どもたちもどちらもとても嬉しそうにしている、見ていて微笑ましく思います。こんな時間をこれからも大切にしていきたいと思っています。

保土ヶ谷保育園 園長



<子どもの発達とこだわり>

子どもの発達の中で「こだわり」が見られる時期があります。人見知りや後追いも一つのこだわりです。1歳半頃から見られる「同じ」「違う」事象への関心や所有概念から「自分のもの」への執着の時期にもこだわりはよく見られます。この頃は同じ色にこだわったり、同じ場所にこだわったりする姿も見られます。「これじゃなきゃだめ!!」と泣き叫び、パニックになっていた子どもが、愛着関係にある大人にその思いを受け止めてもらうことによって、不安にならずにいられるようになり、次第にこだわらなくてもいい状態になっていきます。大人はこだわりに寄り添うのではなく、子どもがこだわらずにはいられない不安な心に寄り添います。こだわりを受け入れつつ、子どもの求めているものを理解しようと関わることが大切です。

今日の予定

- 5日（木）お楽しみ発表会
リハーサル
- 6日（金）英語
- 7日（土）お楽しみ発表会
- 11日（水）歯科検診
- 18日（水）避難訓練
- 20日（金）英語
- 25日（水）幼児集会

30日（月）～1月3日（金）
まで休園になります。

※お楽しみ発表会は幼児クラスのみになります。（リハーサルはご自由にご覧ください）